

シルバーだより

新ひだか

2013年 春号 (NO. 62)

新ひだか町シルバー人材センター

(新ひだか町静内こうせい町2丁目2番15号)

ホームページアドレス <http://www.>

shinhidaka-sc.or.jp/user.php

☎0146-43-2800



ゆうしゅんおうこく

風かおる 優駿桜国 新ひだか

「馬産地日高」の名の通り、新ひだか町内にも多くの牧場があります。放牧地にボロ（馬ふん）を放置しておくと馬が草を余り食べなくなるのでボロ拾いをしています。まだ風が冷たい中、会員さんは仕事に精を出しています。（写真上）

「風かおる 優駿王国 新ひだか」に待ちわびていた春の季節が訪れました。牧場には軽種馬サラブレットが放牧され母馬の近くで若駒が元気良く駆け回り、遠くには冠雪のため白い峰の日高山脈、そこを源としてゆったりと流れる川面、青い空、そして日増しに色濃くなる緑の絨毯、寄せては返す穏やかな潮騒、私たち町民にとって、この大自然のパノラマは心癒される牧歌的風景の一つとなっています。

昔、車社会でなかった頃は馬車が重要な輸送手段で冬は「馬そり」が一般的でした。その馬そりを引く馬が路上に残していく馬ふんが春になると春風と一緒に舞い上がり「馬ふん風」などと呼ばれていました。今はそんな事も無く、放牧地でのボロ拾いが早春の日高路の風物詩になっています。

これから季節が進むにつれ、草刈り・除草・剪定などの依頼が増えてきます。健康で安全、丁寧な仕事を第一に就業していきたいものです。

平成25年度 第1回理事会 収支決算を審議・承認

公益社団法人になって2回目となる「平成25年度定時社員総会」が下記日程で開催されます。総会前に「議案書」が、各会員に送付されますので検討しておいていただければと思います。

- 1. 平成25年5月30日(木) 午後2時~
- 2. 町公民館 2階 大集会室

総会に先立って、3月22日(金)、4月24日(水)に理事会が開催されそれぞれ新年度の事業計画と予算案、24年度事業報告並びに収支決算等について提言され、いづれについても慎重審議を経て

承認・可決されました。

① 平成25年度事業計画概要について

- (1) 就業機会の確保及び提供 「臨時のかつ短期的な就業(雇用によるものは除く。)
又はその他の軽易業務に係る就業機会(雇用によるものは除く。)の確保及び提供」
- (2) 普及啓発事業の推進 ・広報媒体の作成・配布等
- (3) 会員拡大推進事業 ・会員の入会促進
- (4) 研修・講習会等推進事業
「高年齢者に対し、就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習の実施」
- (5) 安全就業推進事業 ・安全対策の推進
- (6) 会員組織の体制強化と連帯意識の高揚に繋がる事業の展開
・地域社会に貢献する組織として環境美化等ボランティア活動の実施。
- (7) 公益社団法人としての一般事業の実施



新年度第1回理事会

② 平成25年度収支予算書について

= 収入の部 =

- ① 受託事業収入を72,500千円とし、昨年より4,500千円少なく見込みました。
長期就労是正に伴い、大型発注者からの受注減を考え手堅い数字を計上しました。
- ② 会費収入について
現在会員数は200名を切っていますが、何とかその人数は確保したいと考え200名で計上しています。
- ③ 補助金収入について
国庫補助金、町補助金とも7,100千円は、確定しています。
- ④ 財政運営資金取り崩し収入について
大幅な収入減を見込んで、財政運営資金からの1,200千円を収入としています。

= 支出の部 =

- ① 事業費支出では、受託事業支出 65,900千円、安全・適正就業推進費 100千円、普及啓発費 100千円、就業開拓提供費 8,410千円の計74,889千円。
- ② 管理費支出では、人件費 5,926千円、一般運営費 8,135千円の計14,061千円。
- ③ 前期繰越金を300千円と見込んでいます。

予定していた会場の関係で下記日程に
変更になりました。

新ひだか町シルバー人材センター

創立20周年記念式典・祝賀会

平成25年11月1日(金)

平成24年度収支決算報告については
総会での承認事項となっています

記念式典・祝賀会 会場

「新ひだか町公民館 大集会室」を予定

平成25年度第1回

安全委員会 を開催

か視察するものです。その観点は、下右側の表の様になっています。

ヘルメットについては、会員が個人的に用意するものですが、シルバー人材センターという名前や氏名については事務所でシールを用意しています。必要な方は連絡をいただければと思います。

又、複数で就業する場合は、事務所の方で班長さんをお願いしますので班長に指名された方は、必ず「班長バッジ」（右上の黄色い写真）を付けて就業することになっています。最近余り徹底されておらず今回再確認されました。

班長になることを敬遠する傾向があるようですが安全就業では大切な事ですのでよろしくお願ひ致します。昨年1年間は、芝刈機による「賠償事故」1件だけでしたので25年度は是非事故0で終わりたいものと思っています。ご協力をお願いします。

平成25年4月16日(火) 今年度第1回目の「安全委員会」が開催されました。大澤理事長からの挨拶に引き続き、安全パトロールなど25年度の活動計画とその実施結果について話し合われました。

パトロールについては、安全適正就業がなされている

(社)新ひだか町シルバー人材センター

作業班長

- ① 安全に注意して作業を行なっているか
- ② 作業手順が守られているか
- ③ 作業に合った服装等をしているか
- ④ 保護具は事前に点検しているか
- ⑤ 機械器具類の点検整備をしているか
- ⑥ 作業現場での整理整頓をしているか
- ⑦ 共同で作業する場合、合図・連絡を行なっているか
- ⑧ 作業に合った安全用具を使用しているか
- ⑨ 作業に合った安全保護具を着用しているか

健康安全講習・転倒防止について

平成25年

2月20日(水)

私たちシルバー会員は、何時も心も体も健康な状態で就業にあたりたいものと誰もが思っています。それは、その事が「安全就業」に一番影響するからです。そんなことから、1年の中で割合発注件数が少なくなるこの時期に「健康教室」を企画し開催しています。今回は、26名の方々が出席致しました。

①シルバー人材センター研修室

②「シルバー世代の健康教室」

転倒防止について

③講 師

新ひだか町役場健康生活部

健康推進課

主幹 田 中 陽 子 様



転倒防止について説明する田中講師と

熱心に話を聞く会員の皆さん(写真上)

いま新ひだか町には、要支援1から要介護5迄の要介護者は1,200人程いて平成26年度中には、1,400人近くになると推計されてるそうです。この介護が必要になった原因は、脳卒中や認知症・高齢による衰弱等によるものですが、「骨折・転倒」で寝たきりになりやがて介護を受けるようになった方が約10%いるとのことです。

そこで講習会では「元気なうちから介護予防」ということで「介護が必要になる前に予防することが出来、生涯にわたり自立していくことが出来る」という理由で要介護の要因の一つである「転倒」を防止する為の注意点などが説明されました。



《お知らせ》

25年度の会費がまだ未納の方は納入をお願いします。なお、配分金より控除希望の方は事務所に申し入れ下さい。

会費 2,400円

配分金支払日

5月20日(月)
6月20日(木)
7月19日(金)
8月20日(火)
9月20日(金)
10月18日(金)

12日	(金)	三役会議
16日	(火)	安全委員会
17日	(水)	広報部会
19日	(金)	事業・会計監査
22日	(月)	ストレッチ同好会
23日	(火)	広報部会
24日	(水)	理事会
30日	(火)	職員会議
5月 21日	(火)	安全パトロール
30日	(木)	定時総会

共生フォーラムに参加して

去る3月10日(日)町公民館で標記公開討論会が行われ、当センターの大澤理事長がパネリストの一員として参加しました。

「さわやか福祉財団」理事長 堀田 力氏による基調講演があり、その後「みんなでつくろう、ふれあい、生きがいのあるまちをめざして」をテーマにディスカッションに入りました。理事長はシルバーのシステムや就業を通じて社会貢献していることを熱っぽく話しました。



ご 苦 労 さ ま で す



広い牧草地でぼろ拾い



春早々の枝伐操作業

24年度事業運営状況報告

会員登録状況

性別	項目	前月末会員数	当月入会者数	当月退会者数	当月末会員数	備 考
男		120	0	4	116	
女		76	1	2	75	
計		196	1	6	191	

職群別・公共民間事業実績

	受注件数	就業延人員	会員の報酬	材料費等	事務費	計
公 共	85	2,478	5,675,310	470,610	1,244,107	7,390,027
民 間	373	13,934	53,478,391	1,191,047	5,751,005	60,420,443
一般家庭	649	2,104	6,434,558	1,294,825	632,184	8,361,567
合 計	1,107	18,516	65,588,259	2,956,482	7,627,296	76,172,037

編集後記

北大構内での「ジンバ」禁止…こんな新聞の見出しが出ていたのを皆様も記憶にあると思います。「ジンバ」とは「ジンギスカンパーティ」の略語だとのことです。又、先日は、やはり新聞に「サ高住」なる言葉があり何のことかと思ったら「サービス付き高齢者向け住宅」とのこと。何かついていけない感じになります。私たちの「シルバー人材センター」も「シ人セン」とかにならないでしょうね。略語も程度問題だと思います。

業務日誌・予定

12日	(金)	三役会議
16日	(火)	安全委員会
17日	(水)	広報部会
19日	(金)	事業・会計監査
22日	(月)	ストレッチ同好会
23日	(火)	広報部会
24日	(水)	理事会
30日	(火)	職員会議
5月 21日	(火)	安全パトロール
30日	(木)	定時総会

「シルバーだより」を読んで 理事 塙田昌克

シルバーだより「新ひだか」をいつも隅々まで読んでいますが、内容が充実しているので感心しています。

さて、本年新年号「道南ブロック会議」の報告の中に「収支相償」という語句があったので調べたら「公益法人が行う公益目的事業について、収入がその実施に要する適正な費用を超えてはならないという、公益法人認定法の規定」(大辞泉)とわかり勉強になりました。

社交ダンスの同好会をつくりませんか



みなさん、健康づくりのために社交ダンスを習ってみませんか。先生は苦小牧の若いベテランの先生です。ただし一回500円ほど料金がかかります。他に作りたい同好会がありましたらどしどしあ申下さい。